



## UEDA SHINKIN REPORT 2013.09

### 上田信用金庫の近況(半期)報告

#### 経営理念

人とのふれあいを大切にし  
地域の繁栄に貢献する

#### 経営方針

1. 顧客とのふれあいを通じ、地元の地域金融機関として特化浸透を図る。
2. 知性と感性をみがいて、常に自己革新し、行動力の発揮により、多様化する顧客ニーズに対応する。
3. コミュニケーションとチームワークの強化により、打てば響く職場風土を醸成する。
4. 組織に弾力性と柔軟性をもたせ、環境の変化に対応する。
5. 健全経営により、適正な利益を確保し、会員・地域への還元と職員の裕かな生活環境の確立を目指す。

#### 当金庫の概要 (平成25年9月30日現在)

- 本店所在地 : 上田市材木町 1-17-12  
〒386-0014  
電話 0268-22-6260
- 会 員 数 : 18,365 名
- 出 資 金 : 701 百万円
- 預 金 : 233,177 百万円
- 貸 出 金 : 102,510 百万円
- 常勤役職員数 : 246 名
- 店 舗 数 : 23 店舗
- ATMコーナー : 33 力所  
(店外を含む)



#### 【コーポレートマークについて】

上田信用金庫が激動する環境に柔軟に対応していく姿と地域やお客様とのふれあいを大切にしているイメージを表しています。  
円は、上田信用金庫の営業区域全体、円の中のUは「上田」&「YOU=あなた=お客様」、中心のSは「しんぎん」&「佐久」をイメージするとともに、その営業区域を縦断する千曲川をシンボライズしています。

# 上田信用金庫 上半期 経営内容について

平素より上田信用金庫をご利用、お引き立て賜り、厚く御礼申し上げます。

皆様に、当金庫についてのご理解を一層深めていただくため、「UEDA SHINKIN REPORT 2013 上田信用金庫の近況（半期）報告」を作成いたしました。

平成 25 年 9 月期の業績等についてご報告させていただきまますので、ご参考にしていただければ幸いに存じます。

今後とも地域経済の活性化や中小企業金融の円滑化のため、地域密着型金融の中心的な担い手として、当金庫創業時からの「地域の繁栄に貢献する」理念のもと、引き続き取り組み、全力を尽くす所存でありますので、一層のご愛顧とご支援を賜りますようお願い申し上げます。 平成 25 年 11 月



## 1 預金・貸出金の状況

預金は、個人、法人、公金とすべてにおいて増加したことから、平成25年3月末比で6,233百万円増加して、2,331億77百万円となりました。

貸出金は、地公体への貸出増加297百万円及び個人において住宅資金を中心として505百万円増加した半面、法人向けについては製造業が654百万円、卸・小売業が523百万円それぞれ減少し、総体では平成25年3月比で700百万円減少して、1,025億10百万円となりました。

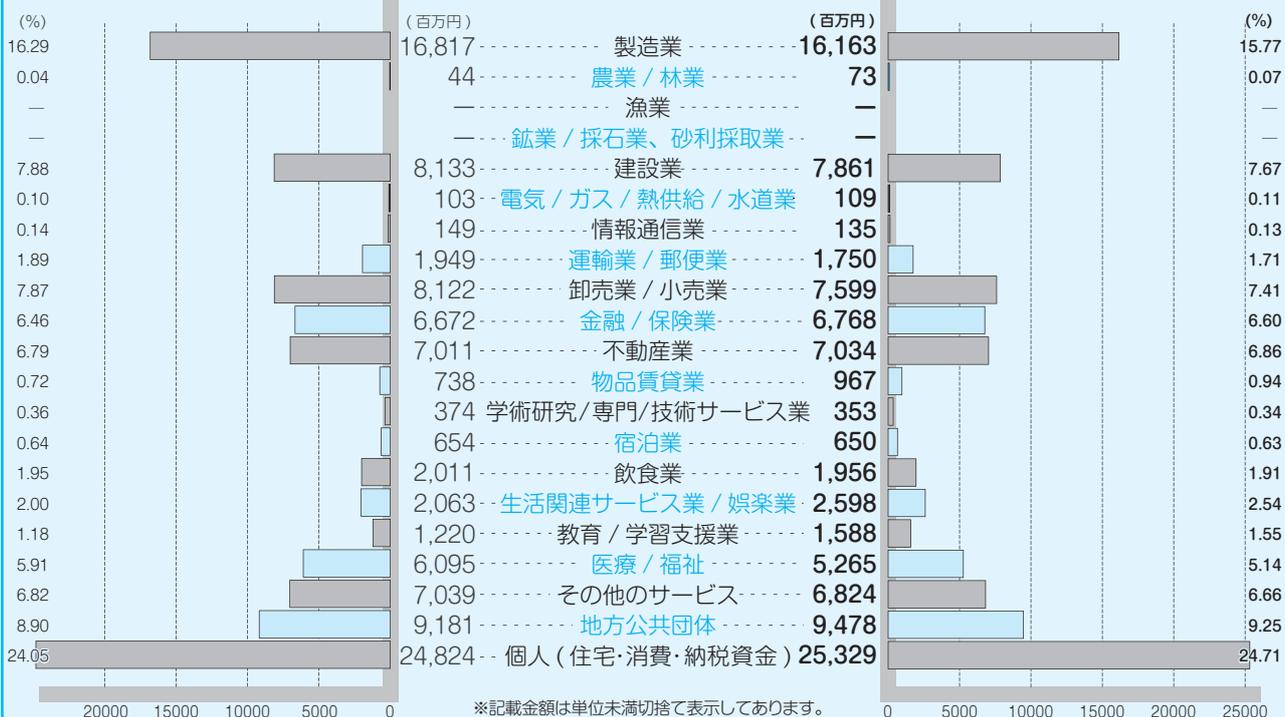
### ● 預金残高（預金者別） 単位：百万円（%）



### ● 貸出金残高（業種別）

平成 25 年 3 月末 計 103,210

平成 25 年 9 月末 計 102,510



## 2 収益の状況

業務収益は、資金運用収益が39百万円、国債等債券売却・償還益が22百万円それぞれ前年同期より増加したこと等により総体で前年同期比55百万円増加し、1,905百万円となりました。業務費用は、資金調達費用が31百万円減少したこと等により、前年同期比18百万円減少し1,637百万円となりました。これにより業務純益は前年同期より73百万円増加し268百万円の計上となりました。また、貸倒引当金戻入益81百万円、債権償却取立益105百万円、株式等売却益172百万円等の計上により、経常利益は前年同期より307百万円増加し555百万円、当期純利益は同318百万円増加し537百万円となりました。

(単位：百万円)

	平成24年9月末	平成25年9月末	対前年同期比 増減額
業 務 純 益	195	268	73
コ ア 業 務 純 益	122	187	65
経 常 利 益	248	555	307
当 期 純 利 益	218	537	318

※各諸表の記載金額は単位未満切捨て表示してあります。

※本報告は、経営の透明性・信頼性・正確性をより高める観点より当金庫が自主的に開示するものであります。

## 3 単体自己資本比率

自己資本比率は金融機関の経営体力を示す評価基準となるものですが、信用金庫のように国内だけで業務を行う金融機関の場合、この自己資本比率が4%以上あれば健全で問題のない金融機関とされております。当金庫の自己資本比率は、17.74%(平成25年9月末現在)と国内基準の4%を大幅に上回っております。

(単位：百万円)

項 目 (自 己 資 本)	平成25年3月	平成25年9月
出資金	704	701
利益準備金	706	706
特別積立金	13,250	13,250
繰越金(当期末残高)	74	612
その他有価証券の評価差損(△)	—	—
基本的項目(A)	14,735	15,270
一般貸倒引当金	491	404
補完的項目不算入額(△)	—	—
補完的項目(B)	491	404
<b>自己資本総額 [(A)+(B)] (C)</b>	<b>15,226</b>	<b>15,675</b>
他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額	2,344	2,344
基本的項目からの控除分を除く、自己資本控除とされる証券化エクスポージャー及び信用補完機能を持つI/Oストリップス(告示第247条を準用する場合を含む。)	—	—
控除項目不算入額(△)	2,344	2,344
控除項目計(D)	—	—
<b>自己資本額 [(C)-(D)] (E)</b>	<b>15,226</b>	<b>15,675</b>
資産(オン・バランス)項目	80,782	81,357
オフ・バランス取引等項目	708	568
オペレーショナル・リスク相当額を8%で除して得た額	6,394	6,394
リスク・アセット等計(F)	87,886	88,319
単体Tier1比率(A/F)	16.76%	17.29%
<b>単体自己資本比率(E/F)</b>	<b>17.32%</b>	<b>17.74%</b>

※自己資本比率について

自己資本比率は、下記の方法により算出します。

$$\text{自己資本比率(\%)} = \frac{\text{自 己 資 本 額}}{\text{信用リスク・アセットの額} + \text{オペレーショナルリスク相当額を8\%で除して得た額}} \times 100$$

※記載金額は単位未満切捨て表示してあります。

上記の平成25年3月、平成25年9月については、自己資本比率規制の一部を弾力化する特例(平成20年金融庁告示第79号)に基づき、「その他有価証券の評価差損」を基本的項目から控除しておりません。なお、平成25年9月末の「その他有価証券の評価差損」の額はゼロであるため、上記の特例を適用しない場合でも自己資本比率は変わりません。

## 4 不良債権の状況

金融再生法上回収に懸念のある不良債権(開示債権)残高は、平成25年3月末比672百万円増加し、貸出金全体に占める割合(不良債権比率)は7.45%となっております。

不良債権とは、回収に懸念のある債権であります。これらすべてが回収不能ということではありません。

適正に評価を実施した担保による保全及び適正な貸倒引当金の計上により十分にカバーされており、その対応には万全を期しております。

### ●金融再生法開示債権及び同債権に対する保全状況

(単位：百万円、%)

区 分		開示残高 (a)	保全額 (b)	担保・保証等による回収見込額 (c)	貸倒引当金 (d)	保全率 (b) / (a)	引当率 (d) / (a - c)		
金融再生法上の 不良債権	平成25年3月末	7,023	5,794	3,091	2,702	82.50	68.74		
	平成25年9月末	7,696	6,118	3,389	2,728	79.50	63.36		
	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	平成25年3月末	766	766	611	155	100.00	100.00	
		平成25年9月末	1,232	1,232	666	566	100.00	100.00	
	危険債権	平成25年3月末	6,140	4,946	2,426	2,520	80.55	67.85	
		平成25年9月末	6,171	4,676	2,563	2,113	75.78	58.57	
要管理債権	平成25年3月末	116	81	53	27	69.86	44.00		
	平成25年9月末	292	208	159	49	71.53	37.10		
正 常 債 権	平成25年3月末	96,996							
	平成25年9月末	95,558							
合 計	平成25年3月末	104,021							
	平成25年9月末	103,254							

※金融再生法上不良債権と呼ばれる債権とは下記の債権を言います。

- ・破産更生債権及びこれらに準ずる債権：破産、会社更生、再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権
- ・危険債権：債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態および経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受け取りが出来ない可能性の高い債権
- ・要管理債権：3ヶ月以上延滞債権、及び債務者の再建や支援を目的として、債務者に有利な一定の譲歩を与える条件の変更等を行なった貸出債権

## 5 貸付の条件の変更等の実施状況について

(平成25年9月末時点)

○平成21年12月4日に施行されました「中小企業者等に対する金融の円滑化を図るための臨時措置に関する法律」の第4条、第5条及び、同法附則第2条に基づく貸付の条件の変更等の、平成21年12月4日から平成25年9月30日までの実施状況は下記の通りであります。

○なお、同法の第7条、同法附則第2条に基づく「実施状況の開示」(法律で定められた開示)につきましては、平成22年5月を初回として、以降半期毎開示いたしております。

### 【中小企業者】

(単位：件/百万円)

	申 込		実 行		謝 絶		審 査 中		取 下 げ	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
全 体	7,683	81,672	7,484	79,621	36	613	0	0	163	1,437
うち、信用保証協会等による保証を受けていなかった貸付債権	5,231	66,368	5,132	64,798	15	493	0	0	84	1,076
	実 行 率		97.4%	97.4%						

### 【住宅資金借入者】

(単位：件/百万円)

	申 込		実 行		謝 絶		審 査 中		取 下 げ	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
全 体	146	1,314	116	1,045	2	25	0	0	28	243
	実 行 率		79.4%	79.5%						

(注1) 件数・金額は、法施行日から平成25年3月末時点までの累計です。尚、平成25年3月末までの申込みで審査中だったものは平成25年9月末時点までの、貸付条件の変更等の状況の開示となっております。

(注2) 上記件数は、債権ベースで集計しております。また、百万円単位未満は切捨てしております。

(注3) 上記実行率は、実行件数・金額を申込件数・金額で除したものであります。

## 6 経営改善支援の取組み実績

【25年4月～25年9月】

(単位：先数)

	期初 債務者数 A	うち 経営改善支援 取組み先数 a	aのうち期末に債務者区分がランクアップした先数			経営改善 支援 取組み率 a/A	ランク アップ率 β/a	再生計画 策定率 δ/a	
			β	γ	δ				
正常先 ①	1,661	0		0	0	0.0%		—	
要注意 先	うちその他 要注意先 ②	282	90	0	87	76	31.9%	0.0%	84.4%
	うち 要管理先 ③	5	0	0	0	0	0.0%	—	—
破綻懸念先 ④	59	13	0	13	9	22.0%	0.0%	69.2%	
実質破綻先 ⑤	58	0	0	0	0	0.0%	—	—	
破綻先 ⑥	16	0	0	0	0	0.0%	—	—	
小計 (②～⑥の計)	420	103	0	100	85	24.5%	0.0%	82.5%	
合計	2,081	103	0	100	85	4.9%	0.0%	82.5%	

(注)・期初債務者数及び債務者区分は25年4月当初時点で整理

- ・債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業（個人事業主を含む。）であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を含まない。
- ・βには、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載。  
なお、経営改善支援取組み先で期中に完済した債務者はaに含めるもののβに含めない。
- ・期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合はβに含める。
- ・期初に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取組み先」に選定した債務者については（仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても）期初の債務者区分に従って整理すること。
- ・期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含めない。
- ・γには、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載。
- ・みなし正常先については正常先の債務者数に計上のこと。
- ・「再生計画を策定した先数δ」＝「中小企業再生支援協議会の再生計画策定先」＋「RCCの支援決定先」＋「金融機関独自の再生計画策定先」

## 7 有価証券の状況

(単位：百万円)

区分	平成25年3月末				平成25年9月末				
	時価	評価差額	評価益	評価損	時価	評価差額	評価益	評価損	
その他有価証券	株式	1,400	105	161	56	1,260	132	161	29
	債券	71,970	1,003	1,050	46	73,288	702	767	64
	その他	6,459	76	250	174	6,398	△9	212	221
	小計	79,831	1,185	1,462	277	80,948	826	1,141	315
区分	時価	含み損益	評価益	評価損	時価	含み損益	評価益	評価損	
満期保有目的 有価証券	債券	5,696	406	406	—	5,649	346	347	1
	その他	3,601	△67	18	86	3,153	△51	18	70
	小計	9,297	339	425	86	8,803	294	366	71
合計	89,128	1,524	1,888	364	89,752	1,120	1,508	387	

- (注) 1. 時価のあるものについては市場価格等に基づき、時価のないものについては帳簿価格等によって記載しております。  
2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託およびその他の証券です。

## ●しんきんトピックス

- ★交通安全黄色いハンカチの贈呈等 平成25年4月  
県下6しんきん共同により、地域の新入学児童全員に「交通安全黄色いハンカチ(交通傷害保険付)」を贈呈致しました。
- ★信州大学繊維学部との連携に関する協定書に調印 平成25年5月14日  
信州大学繊維学部と当金庫は、相互の発展と地域の貢献に資するための連携協定に関する協定書の調印式を行いました。
- ★献血活動 平成25年6月12日  
信用金庫の日にちなんで、当金庫職員が献血活動に参加致しました。(今年度37名)
- ★相続定期預金の取扱い開始 平成25年8月1日～(平成26年7月31日まで)  
当金庫及び他行で過去1年以内に相続手続きをされた個人の方向けに相続定期預金の取扱いを開始致しました。  
最低預入額 100万円  
預入限度額 相続した金額の範囲(但し一口は1000万円以下)  
預入期間 6ヵ月・1年(取扱は一般扱いのみ自動継続は不可)  
設定金利 6ヵ月 — 店頭金利+0.50%  
1年 — 店頭金利+0.30%
- ★金融教育プログラム 平成25年8月2日(金)  
地元の子供たちに、「金融の基礎知識やお金の大切さ」を学んでもらうために金融教育プログラムを実施致しました。  
当日、小学3年～6年生13名が、「お金に関するクイズ」「おこづかい帳のつけ方」「本部・本店の見学」「1億円の重さ」について受講・体験いたしました。
- ★しんきんふれあい講演会  
会員をはじめとするお客様の親睦を深めるために、上小地区店舗合同で講演会を開催致しました。  
平成25年度 上小地区講演会  
日時 平成25年9月19日(木)  
講師 林家たい平さん  
演題 「笑顔のもとに笑顔が集まる」
- ★夏まつりへの参加  
恒例の「上田わっしょい」をはじめとして、東信地域の各種イベントに参加致しました。  
7月13日(土)上田祇園祭  
7月27日(土)上田わっしょい、御代田龍神まつり  
8月3日(土)丸子ドドンコ、東御市民まつり、小諸ドカンショ、臼田よいやさ  
8月12日(月)塩田花市、丸子花市  
8月24日(土)川辺町どんとこい祭り

信州大学繊維学部と上田信用金庫との連携協定書調印式



調印式



金融教育プログラム

お取扱い期間 H24.7.31まで

### 相続定期預金

ご利用いただける方  
相続手続き完了後1年以内の個人のお客様

- お金の相続等でお客様ご自身の利用用途も想定されます。
- 相続開始であることが確認できる以下の書類が揃い、かつご本人ご確認ください。
- 相続開始後継承者の方のみ
- 本人印鑑(複数)
- 印鑑証明(複数)
- 相続開始の公証書類(相続開始の公証書)
- 本人印鑑(複数)
- 印鑑証明(複数)
- 相続による現金を相続できる書類(下記のいずれか)
- 遺言の公証書類
- 遺言の写し
- 戸籍簿(相続人全員の戸籍簿)と住民票簿(相続人全員の)
- 遺言書・相続人全員の印鑑の写し(遺言書)と住民票簿

預金の種類	スーパー定期預金
お預入期間	6ヵ月・1年
金利	1年 店頭表永金金利にプラス年0.3% 6ヵ月 店頭表永金金利にプラス年0.5%
お取扱い金額	1口100万円以上1,000万円以下

●相続した預金(お預金)の取扱いは異なります  
●相続により取得した予取額(お預金)は、お預金の取扱いは異なります

●お預金のお取扱いは、お預金の種類によって異なります。  
●お預金のお取扱いは、お預金の種類によって異なります。  
●お預金のお取扱いは、お預金の種類によって異なります。

詳しくは、窓口またはお電話までお問い合わせください

上田信用金庫

相続定期預金取扱開始

住宅ローンの他にもしんきんには  
マイカー、教育、リフォーム等  
**お得なローン**がいっぱい!!  
各種お問い合わせ等は  
ローンセンター専用フリーダイヤルまで

土日も営業  
いたします!!

平日は  
夜7:00まで!!  
[水曜除く]

住宅ローンをはじめとした各種個人ローンの専門店

営業時間 平日 10:30～19:00  
土日 10:30～17:00

休業日 ●毎週水曜日 ●平日の祝日  
●8/13～8/16 ●12/31～1/3

しんきん LOAN CENTER  
ローンセンター 上田  
0120-019-416

しんきん LOAN CENTER  
ローンセンター 佐久  
0120-055-416

現在、しんきんとお取引のない方でもご利用いただけます。

上田信用金庫

<http://www.ueda-shinkin.jp/>

〒386-0014 上田市材木町 1-17-12 業務部 TEL.0268-22-6260